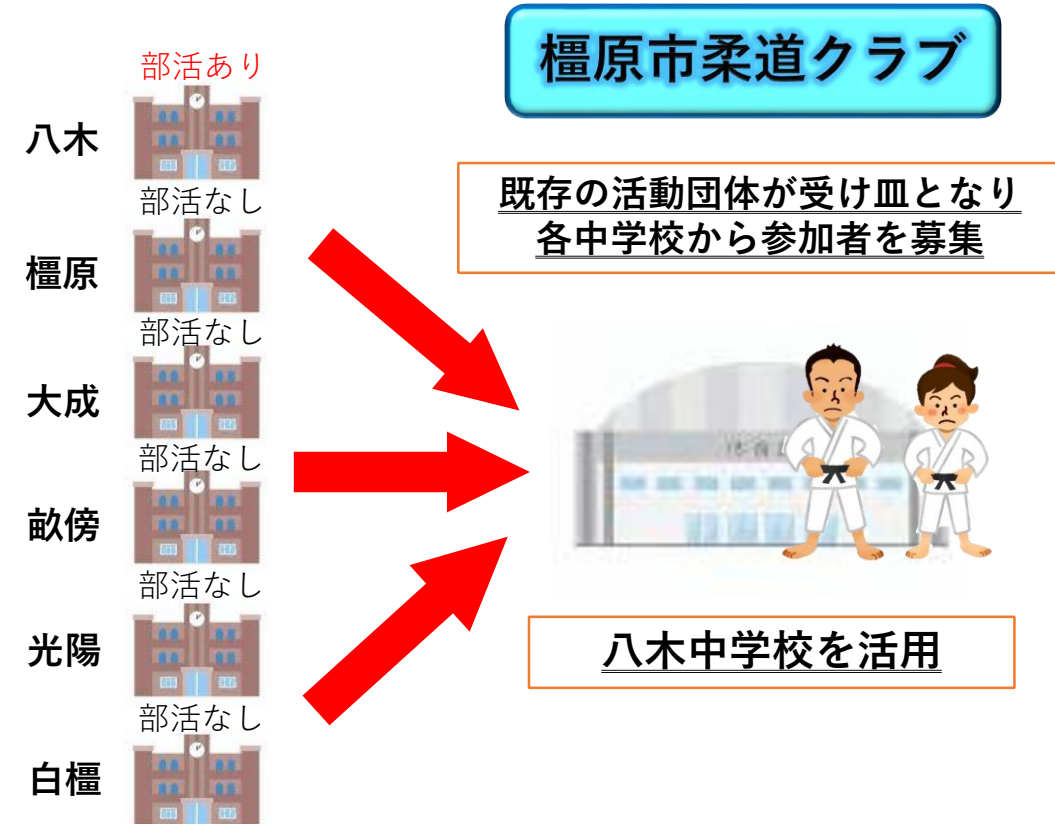


橿原市地域クラブ活動の実証事業（スポーツ）について（案）

①地域スポーツ団体連携型（柔道）

：市内6校のうち1校にしか該当競技の部活動がなく、地域スポーツ団体が受け皿となり、活動する。

- ・ 所属校に希望する部活動がなく、諦めていた生徒の選択肢を広げることができる。
- ・ 橿原市柔道クラブを主体とした実証事業を実施。
- ・ 活動場所は八木中学校や橿原中学校を想定。
- ・ 指導者については橿原市柔道クラブと八木中学校で調整。
- ・ 実証事業開始時期を含め詳細については、現在橿原市柔道クラブ及び中学校の柔道部指導者と協議中。
- ・ 現在活動している橿原市柔道クラブの練習（毎週土曜日3時間）等に参加。

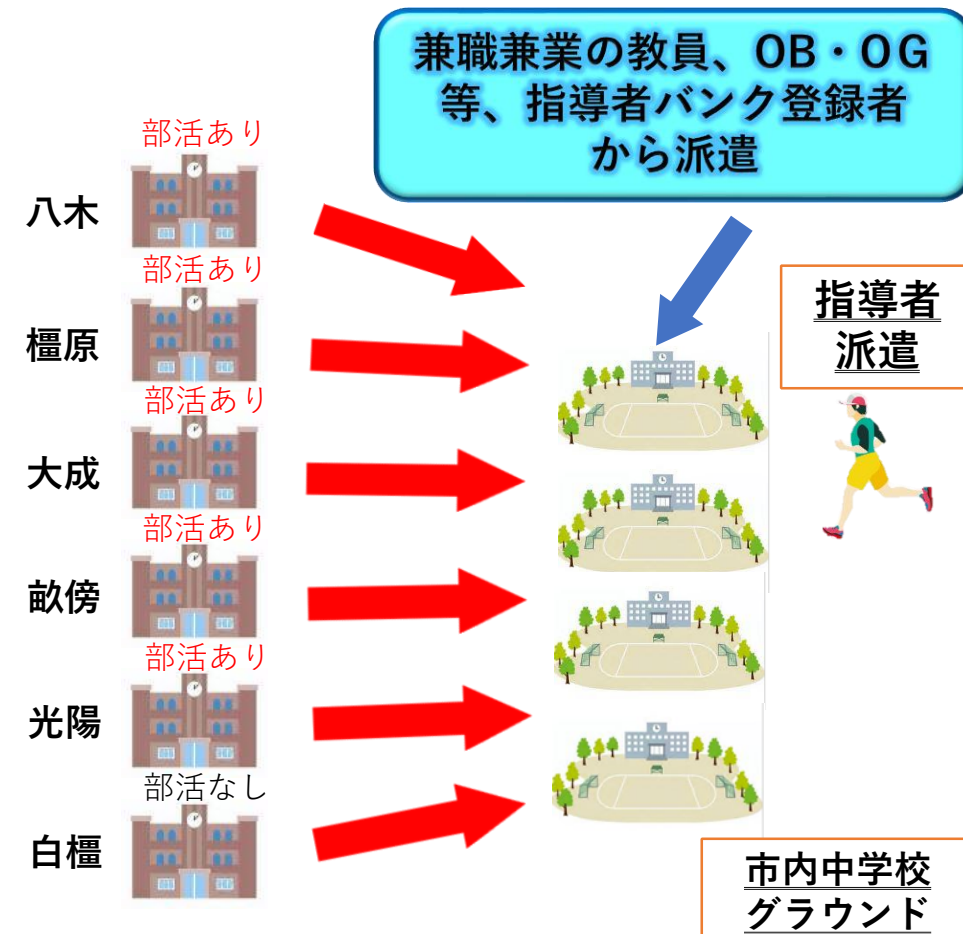


橿原市地域クラブ活動の実証事業（スポーツ）について（案）

②複数拠点活動型（陸上競技）

：陸上部所属生徒が最も多く、移動の安全面を考慮して、複数校を会場として、それぞれの学校に指導者を派遣し、活動する。

- ・練習が厳しくて入部を躊躇っていた生徒や、土日に陸上競技をやってみたいという生徒所属校に希望する部活動がなく、諦めていた生徒の選択肢を広げることができる。
- ・活動場所は市内中学校グラウンド等を想定。
- ・指導者については兼職兼業の教員、OB・OG等、指導者バンク登録者から派遣する形で検討中。
- ・実証事業開始時期は令和7年9月の予定。
- ・指導者や活動形態等、中学校の陸上部指導者や陸上競技協会と連携していく必要がある。



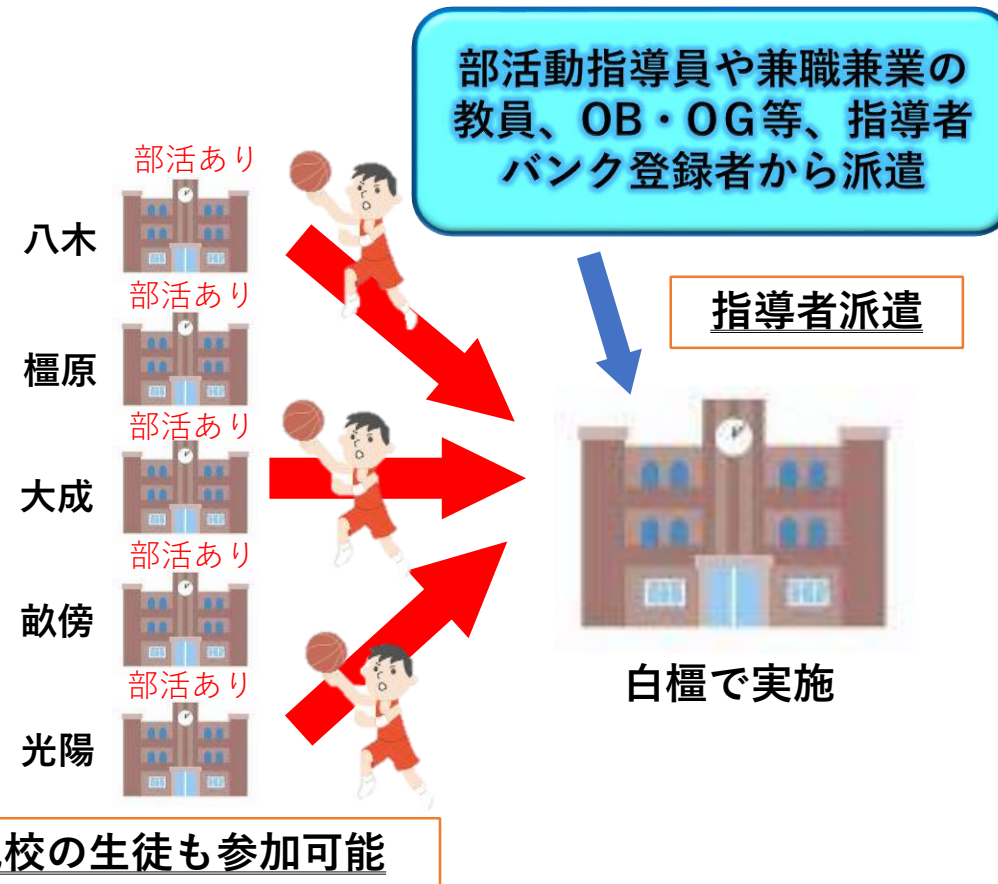
橿原市地域クラブ活動の実証事業（スポーツ）について（案）

③ 1 拠点参集型（バスケットボール）

：生徒が専門的な指導を受けることができるように 1 拠点に指導者を派遣し、活動する。

- ・練習が厳しくて入部を躊躇っていた生徒や、土日にバスケットをやってみたいという生徒の選択肢を広げることができる。
- ・専門的な指導者が居ない白檀中学校をベースに白檀中学校体育館を活動場所に想定。
- ・指導者については部活動指導員や兼職兼業の教員、OB・OG等、指導者バンク登録者から派遣する形で検討中。
- ・実証事業開始時期は令和7年9月の予定。その他、バスケットボール協会等と協議中。

※中学校体育連盟の大会出場規則で規制があるため、状況によっては、白檀中学校内のみの募集となる可能性あり。

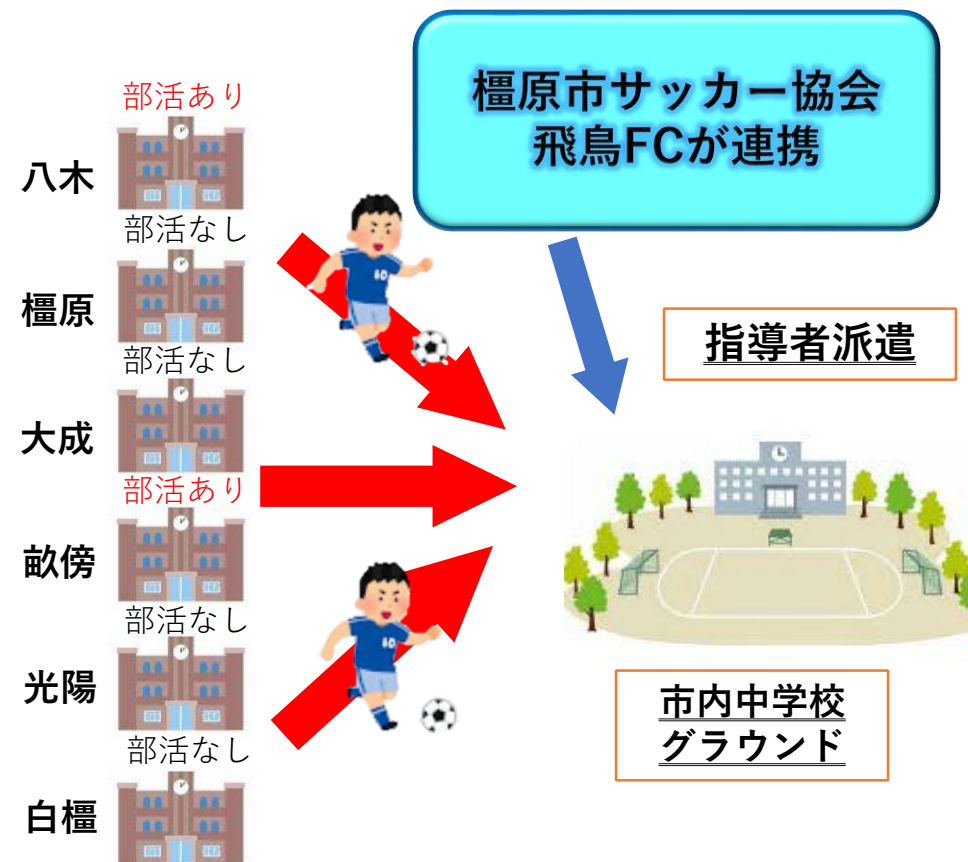


橿原市地域クラブ活動の実証事業（スポーツ）について（案）

④地域スポーツ団体連携型（サッカー）

：市内6校のうち、2校にしか該当競技の部活動がなく、地域スポーツ団体が受け皿となり、活動する。

- ・練習が厳しくて入部を躊躇っていた生徒や、所属校に希望する部活動がなく、諦めていた生徒の選択肢を広げることができる。
- ・連携協定を締結している飛鳥FCと橿原市サッカー協会が連携し実証事業を実施。
- ・活動場所は市内中学校グラウンドを想定。
- ・指導者については飛鳥FCからの派遣を中心に調整。
- ・実証事業開始時期は令和7年4月からの開始を目指す。
- ・現状、部活がある八木・畝傍の生徒も参加できるようにするか大会への参加資格の問題があるので調整が必要。



橿原市地域クラブ活動の実証事業（スポーツ）について（案）

⑤地域スポーツ団体連携型（バレーボール）

：市内6校のうち、2～3校にしか該当競技の部活動がなく、地域スポーツ団体が受け皿となり、活動する。

- ・ 所属校に希望する部活動がなく、諦めていた生徒の選択肢を広げることができる。
- ・ 橿原市バレーボール協会や総合型地域スポーツクラブを主体とした実証事業を実施。
- ・ 活動場所は市内学校体育館や社会体育施設を想定。
- ・ 指導者については橿原市バレーボール協会や総合型地域スポーツクラブ等で担う。
- ・ 実証事業開始時期を含め詳細について、現在各団体と協議中。

